

## 地域活性化につながる人材に対する定住等の支援（内子町）

### 【取組概要】

- 人口減少が進む中、県内外から内子町に住みたいという人材を受け入れ、地域の担い手の確保と地域活性化に努める。特に、独自の技術を持った人、地域の資源を活かして起業をめざす人など、まちの活性化につながる人材を積極的に誘致することが重要である。

【移住実績：H19年度～26年12月 51世帯、115人】

- 地域で必要とされる人材を呼び込むため、自治会や各団体等と連携して、空き家の確保、移住希望者との面談などを実施する。

### 【取組のポイント(特徴・先進性・特色など)】 【今後の構想や、他団体との連携の可能性】

1. 空き家バンク登録物件の再調査と登録増
2. 国の補助事業等を活用した空き家修繕事業
3. 移住体験の実施やHP等による移住情報の発信
4. 移住サポーターや受け入れ組織の育成

1. 首都圏での積極的な移住相談会の開催
2. 定住促進集落活性化住宅整備件数：6戸(平成27～31年度)
3. 移住者受け入れ目標数：町人口の1%程度の子育て世帯の移住者受入れ／年

人口 17,708人

担当部署 総務課

事業実施期間 H19年4月～

取組事例のURL

<http://www.town.uchiko.ehime.jp/site/ijyu/>



元教員住宅を活用した移住体験住宅



移住者交流会の様子